



2024年12月13日  
日興アイ・アール株式会社

## 2024年度 全上場企業ホームページ充実度ランキングの表彰企業を発表

日興アイ・アール株式会社(以下「日興アイ・アール」)は、「分かりやすさ」「使いやすさ」「情報の多さ」の3つの視点で設定した客観的な評価項目に基づき、全上場企業 3,975社のホームページについて調査を行い、「2024年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング」の表彰企業を発表いたしました。

このホームページ充実度ランキングは、全上場企業のホームページにおける情報開示の充実度調査と、企業の情報開示に対する意識醸成の促進を目的としており、2003年度に開始して以来、毎年発表を続けており、今年度で22回目となります。

調査に用いる評価項目は日興アイ・アールが独自の視点で設定し毎年見直しを行っております。2024年度の調査におきましては、分かりやすい情報の掲載、ESG 関連情報、グローバルサイトに関する項目等を追加いたしました。

「2024年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング」の詳細につきましては、日興アイ・アールホームページ <https://www.nikkoir.co.jp/> に掲載いたします。

## 全上場企業ホームページ充実度ランキング 調査実施概要

### (1) コンセプト

企業ホームページについて、株主、投資家、消費者、取引企業、就職希望者など、企業のステークホルダーが情報を取得し、状況を把握するための要素をどの程度備えているか調査いたしました。

### (2) 対象企業

1次評価:全上場企業 3,975社

(2024年7月1日時点での上場企業とREIT・インフラ投資法人。ただし、2024年10月1日時点で上場廃止となった企業および東証外国株市場上場企業を除く)

2次評価:1次評価上位企業を対象に1,223社

### (3) 調査対象

対象企業のコーポレートサイト(商用サイトを除く)

### (4) 調査期間

2024年6月～2024年9月(左記期間内でのリニューアル・内容更新が行われた場合、リニューアル・内容更新前の状態で評価している場合があります。)

### (5) 評価項目

「分かりやすさ」、「使いやすさ」、「情報の多さ」の3つの視点ごとに選定した評価項目(1次評価:50項目、2次評価:1次評価項目を含む168項目)とし、レイアウト・デザイン・文体等の主観的内容は評価の対象外としました。

評価項目は毎年見直しを行っておりますが、今後も、環境の変化を踏まえ、適宜見直してまいります。

### (6) 評価方法

1次評価、2次評価の各評価項目を、対象企業のホームページについて各評価項目の掲載の有無を調査し、「分かりやすさ」、「使いやすさ」、「情報の多さ」の3つの視点ごとに偏差値を算出、その平均を総合ポイントとして評価を実施しました。

### (7) 表彰方法

2次評価対象企業から、総合、業種別、スタンダード市場、グロース市場の4つのカテゴリで上位企業を表彰させていただきます。

#### 《総合部門》

総合上位企業537社(内 最優秀:208社、優秀:143社、優良:186社)

#### 《業種別部門》

業種別の上位企業最大5社(内 最優秀:1社、優秀:4社)

《スタンダード市場部門》

スタンダード市場の上位企業 100 社(内 最優秀:20 社、優秀:30 社、優良:50 社)

《グロース市場部門》

グロース市場の上位企業 28 社(内 最優秀:10 社、優秀:18 社)

## 2024年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング 調査結果について

- 全上場企業を対象とした“分かりやすさ”の項目では、「決算説明会の動画配信」が41.6%(前年比プラス2.8ポイント)と昨年に続き掲載率が上昇しています。「個人投資家向けIRイベントの動画配信」も12.2%(同プラス1.2ポイント)と上昇しています。
- 全上場企業を対象とした“使いやすさ”の項目では、「オンマウスでのコンテンツメニュー表示」が69.1%(前年比プラス3.4ポイント)でした。「日本語版サイトのレスポンシブウェブデザイン対応」が87.6%(同プラス4.0ポイント)とマルチデバイスへの対応も引き続き進んでいます。
- 全上場企業を対象とした“情報の多さ”の項目では、「株主還元の基本方針の掲載」が42.8%(前年比プラス5.2ポイント)と上昇しました。「サステイナビリティ対応ページ・コンテンツの掲載」は74.7%(同プラス3.3ポイント)でした。
- “分かりやすさ”の項目を2次評価対象企業に限定した場合には、「役員の性別(構成比)の掲載」が56.2%(前年比プラス5.5ポイント)、「決算説明会の議事録の掲載」が42.4%(同プラス4.5ポイント)と増加しています。
- “使いやすさ”の項目を2次評価対象企業に限定した場合には、「クッキーポリシーの同意確認のポップアップ表示」の対応率が44.2%(前年比プラス4.7ポイント)と上昇しました。「アクセシビリティガイドラインへの言及」は19.3%(同プラス2.6ポイント)でした。
- “情報の多さ”の項目を2次評価対象企業に限定した場合には、「男女の賃金差の開示」が23.1%(前年比プラス12.0ポイント)、「女性管理職比率の目標の掲載」が52.2%(同プラス7.6ポイント)と大幅に増加しました。新規追加項目の「男性の育児休暇取得状況または介護休暇取得状況の掲載」は45.1%でした。

最優秀サイト（銘柄コード順に掲載）

総合部門 最優秀サイト(208社)

企業名	企業名
(1332)ニッスイ	(4443)Sansan
(1605)INPEX	(4452)花王
(1802)大林組	(4503)アステラス製薬
(1803)清水建設	(4506)住友ファーマ
(1911)住友林業	(4516)日本新薬
(1973)NECネットエスアイ	(4519)中外製薬
(2163)アルトナー	(4523)エーザイ
(2181)パーソルホールディングス	(4540)ツムラ
(2201)森永製菓	(4568)第一三共
(2216)カンロ	(4612)日本ペイントホールディングス
(2269)明治ホールディングス	(4631)DIC
(2270)雪印メグミルク	(4634)artience
(2471)エスプール	(4661)オリエンタルランド
(2502)アサヒグループホールディングス	(4665)ダスキン
(2503)麒麟ホールディングス	(4674)クレスコ
(2587)サントリー食品インターナショナル	(4732)ユー・エス・エス
(2607)不二製油グループ本社	(4751)サイバーエージェント
(2613)J-オイルミルズ	(4812)電通総研
(2760)東京エレクトロン デバイス	(4832)JFEシステムズ
(2768)双日	(4886)あすか製薬ホールディングス
(2802)味の素	(4901)富士フイルムホールディングス
(2811)カゴメ	(4902)コニカミノルタ
(2871)ニチレイ	(4911)資生堂
(2897)日清食品ホールディングス	(4912)ライオン
(3003)ヒューリック	(4980)デクセリアルズ
(3036)アルコニックス	(5019)出光興産
(3099)三越伊勢丹ホールディングス	(5020)ENEOSホールディングス
(3101)東洋紡	(5021)コスモエネルギーホールディングス
(3132)マクニカホールディングス	(5202)日本板硝子
(3167)TOKAIホールディングス	(5401)日本製鉄
(3197)すかいらーくホールディングス	(5411)JFEホールディングス
(3231)野村不動産ホールディングス	(5711)三菱マテリアル
(3289)東急不動産ホールディングス	(5713)住友金属鉱山
(3382)セブン&アイ・ホールディングス	(5741)UACJ
(3401)帝人	(5801)古河電気工業
(3402)東レ	(5929)三和ホールディングス
(3405)クラレ	(5938)LIXIL
(3626)TIS	(6028)テクノプロ・ホールディングス
(3673)ブロードリーフ	(6113)アマダ
(3738)ティーガイア	(6143)ソディック
(3774)インターネットイニシアティブ	(6268)ナブテスコ
(4004)レゾナック・ホールディングス	(6301)小松製作所
(4005)住友化学	(6305)日立建機
(4021)日産化学	(6361)荏原製作所
(4043)トクヤマ	(6370)栗田工業
(4182)三菱瓦斯化学	(6383)ダイフク
(4183)三井化学	(6448)ブラザー工業
(4204)積水化学工業	(6454)マックス
(4208)UBE	(6460)セガサミーホールディングス
(4272)日本化薬	(6479)ミネベアミツミ

総合部門 最優秀サイト(208社)

企業名	企業名
(6501)日立製作所	(8053)住友商事
(6504)富士電機	(8056)B I P R O G Y
(6506)安川電機	(8058)三菱商事
(6594)ニデック	(8060)キヤノンマーケティングジャパン
(6632)J V Cケンウッド	(8098)稲畑産業
(6645)オムロン	(8130)サンゲツ
(6674)ジーエス・ユアサ コーポレーション	(8132)シナネンホールディングス
(6701)日本電気	(8133)伊藤忠エネクス
(6702)富士通	(8154)加賀電子
(6703)沖電気工業	(8252)丸井グループ
(6724)セイコーエプソン	(8253)クレディセゾン
(6753)シャープ	(8304)あおぞら銀行
(6762)T D K	(8306)三菱U F Jフィナンシャル・グループ
(6845)アズビル	(8308)りそなホールディングス
(6849)日本光電工業	(8309)三井住友トラストグループ
(6857)アドバンテスト	(8316)三井住友フィナンシャルグループ
(6859)エスベック	(8331)千葉銀行
(6869)シスメックス	(8411)みずほフィナンシャルグループ
(6902)デンソー	(8439)東京センチュリー
(6920)レーザーテック	(8572)アコム
(6925)ウシオ電機	(8591)オリックス
(6971)京セラ	(8601)大和証券グループ本社
(6976)太陽誘電	(8604)野村ホールディングス
(6981)村田製作所	(8630)S O M P Oホールディングス
(7011)三菱重工業	(8697)日本取引所グループ
(7013)I H I	(8725)MS & A Dインシュアランスグループホールディングス
(7059)コプロ・ホールディングス	(8750)第一生命ホールディングス
(7181)かんぽ生命保険	(8766)東京海上ホールディングス
(7182)ゆうちょ銀行	(8795)T & Dホールディングス
(7222)日産車体	(8801)三井不動産
(7238)曙ブレーキ工業	(8804)東京建物
(7261)マツダ	(8848)レオパレス21
(7270)S U B A R U	(8923)トーセイ
(7272)ヤマハ発動機	(8968)福岡リート投資法人
(7532)パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス	(9006)京浜急行電鉄
(7701)島津製作所	(9024)西武ホールディングス
(7731)ニコン	(9044)南海電気鉄道
(7733)オリンパス	(9064)ヤマトホールディングス
(7740)タムロン	(9101)日本郵船
(7751)キヤノン	(9107)川崎汽船
(7752)リコー	(9143)S Gホールディングス
(7762)シチズン時計	(9201)日本航空
(7911)T O P P A Nホールディングス	(9202)A N Aホールディングス
(7951)ヤマハ	(9412)スカパーJ S A Tホールディングス
(7956)ビジョン	(9432)日本電信電話
(7966)リンテック	(9433)K D D I
(7972)イトーキ	(9434)ソフトバンク
(8001)伊藤忠商事	(9513)電源開発
(8002)丸紅	(9600)アイネット
(8012)長瀬産業	(9613)N T Tデータグループ
(8014)蝶理	(9697)カプコン
(8015)豊田通商	(9719)S C S K
(8031)三井物産	(9787)イオンディライト
(8035)東京エレクトロン	(9984)ソフトバンクグループ

業種別部門 最優秀サイト(各業種 1 社、計 34 社)

(1332)ニッスイ	[水産・農林業]	(7733)オリンパス	[精密機器]
(1605)I N P E X	[鉱業]	(7966)リンテック	[その他製品]
(1911)住友林業	[建設業]	(9513)電源開発	[電気・ガス業]
(2503)麒麟ホールディングス	[食料品]	(9064)ヤマトホールディングス	[陸運業]
(3402)東レ	[繊維製品]	(9107)川崎汽船	[海運業]
(3861)王子ホールディングス	[パルプ・紙]	(9202)ANAホールディングス	[空運業]
(4612)日本ペイントホールディングス	[化学]	(9302)三井倉庫ホールディングス	[倉庫・運輸関連業]
(4506)住友ファーマ	[医薬品]	(9434)ソフトバンク	[情報・通信業]
(5019)出光興産	[石油・石炭製品]	(8001)伊藤忠商事	[卸売業]
(5108)ブリヂストン	[ゴム製品]	(3382)セブン&アイ・ホールディングス	[小売業]
(5202)日本板硝子	[ガラス・土石製品]	(8411)みずほフィナンシャルグループ	[銀行業]
(5401)日本製鉄	[鉄鋼]	(8604)野村ホールディングス	[証券・商品先物取引業]
(5741)U A C J	[非鉄金属]	(8630)S O M P Oホールディングス	[保険業]
(5929)三和ホールディングス	[金属製品]	(8572)アコム	[その他金融業]
(6361)荏原製作所	[機械]	(3289)東急不動産ホールディングス	[不動産業]
(4902)コニカミノルタ	[電気機器]	(2163)アルトナー	[サービス業]
(7272)ヤマハ発動機	[輸送用機器]	(8968)福岡リート投資法人	[REIT・インフラ投資法人]

・業種分類は東証 33 業種と REIT・インフラ投資法人となります。

スタンダード市場部門 最優秀サイト(20 社)

企業名	企業名
(2216)カンロ	(6312)フロイント産業
(3299)ムゲンエステート	(6324)ハーモニック・ドライブ・システムズ
(3353)メディカル光グループ	(6366)千代田化工建設
(3377)バイク王&カンパニー	(6882)三社電機製作所
(3857)ラック	(7222)日産車体
(4293)セプテーニ・ホールディングス	(7451)三菱食品
(4728)トーセ	(7971)東リ
(4832)J F Eシステムズ	(8131)ミツウロコグループホールディングス
(5018)M O R E S C O	(8572)アコム
(5036)日本ビジネスシステムズ	(9368)キムラユニティ

・スタンダード市場は東証スタンダード、名証メインとなります。

グロース市場部門 最優秀サイト(10 社)

企業名	企業名
(141A)トライアルホールディングス	(6562)ジーニー
(3137)ファンデリー	(7157)ライフネット生命保険
(4259)エクサウィザーズ	(7774)ジャパン・ティッシュエンジニアリング
(4431)スマレジ	(7806)M T G
(4934)プレミアアンチエイジング	(9270)バリュエンスホールディングス

・グロース市場は東証グロース、札証アンビシャス、名証ネクスト、福証 Q-Board となります。

この調査は当記載内容を目的として実施しており、投資勧誘を目的としたものではありません。  
 また、各企業のホームページは本調査期間以降に変更されている場合があります。  
 本調査内容の全ての部分に関する一切の権利は日興アイ・アールに属します。



## ===== 日興アイ・アール『ホームページ関連サービス』のご案内 =====

## 1. 『表彰企業の発表』

上位企業を対象に総合、スタンダード市場の最優秀、優秀、優良と業種別、グロース市場の最優秀、優秀の表彰をさせていただきます。

日興アイ・アールホームページ <https://www.nikkoir.co.jp/> で発表いたします。

## 2. 『表彰ロゴ』の提供について

今回の調査結果における、上位企業を対象に企業ホームページ等に掲載可能な『表彰ロゴ』（英語版も可能）を有償にて提供いたします。

詳細およびお申込みは、日興アイ・アールホームページ <https://www.nikkoir.co.jp/rank/rank.html> をご覧ください。

表彰項目	表彰基準	表彰ロゴ	
総合部門 上位企業 537 社	208 社	最優秀サイト(総合部門)	
	143 社	優秀サイト(総合部門)	
	186 社	優良サイト(総合部門)	
業種別部門 上位企業最大 5 社	各業種 1 社	最優秀サイト(業種別部門)	
	各業種 4 社	優秀サイト(業種別部門)	
スタンダード市場部門 上位企業 100 社	20 社	最優秀サイト (スタンダード市場部門)	
	30 社	優秀サイト (スタンダード市場部門)	
	50 社	優良サイト (スタンダード市場部門)	
グロース市場部門 上位企業 28 社	10 社	最優秀サイト (グロース市場部門)	
	18 社	優秀サイト (グロース市場部門)	

## 3. 『ホームページ改善サービス』—IR サイト制作支援

今回の調査結果を踏まえて、上場企業向けにコンサルティングからサイト制作までをご提供する『ホームページ改善サービス』を実施いたします。

詳細は日興アイ・アールホームページをご覧ください。

[https://www.nikkoir.co.jp/customer/hp\\_consulting/](https://www.nikkoir.co.jp/customer/hp_consulting/)